

宮崎県市町村・地域づくり団体協働モデル事業

# 地参知承

～市民の市民による市民のための講演会づくり～

陽は西からプロジェクト

小林市

総合政策部 市民協働課  
協働推進グループ

## 1. 【団体の概要】

鹿児島（南）から日本を元気にしていくという市民活動が誕生し「風は南からプロジェクト」が発足しました。その活動に触れ、「陽が西から昇るがごとく、小林から宮崎県を変えてみたい」という思いが生まれました。「小林市をどうにかしたい」という市民皆様の思いが繋がれば、「夢と元気と勇気あるふれるまち、小林市」にできる。そんな思いを持った有志が集まり、行動を始めましたのが団体結成のきっかけです。

## 2. 【事業の目的、ねらい】

元気な地域づくりのためには、地域の人々に夢と勇気と元気をあたえ、地域のために行動を起こす意欲を創出する必要があります。あらゆる団体などが、政策課題解決や理解醸成、キャンペーンを目的として、講演会や研修会を開催している状況です。「知らない事」を「知ってもらう」や「知っている事」を「さらに知ってもらう」で、アンケートの成果は来場者数と満足度が評価基準であります。成果とは、市民が「気づき」、「納得して」、「行動に移し」、成果指標が達成されるべきと考えます。

現状として市民の中に気づきによる「ゆらぎ」までは、感じられてて頂いてますが、もう一步踏み込んでの「行動」まで誘発しているかは疑問であります。現状の講演会は、外部委託によるものが多く、市民参加による市民ニーズに即応した講師の招聘が難しいと考えます。そのために、市民ニーズにあった講演家を招き、「気づき」や「感動」に繋がる講演会やセミナー、上映会を行政と協働により開催し、地域の活性化につながるきっかけ作りに寄与することを目的とします。

## 3. 【活動の内容】

今回の取り組みは、住民（市民活動団体等）のスキルアップのため①講演会の開催、地域づくりリーダー研修として、②セミナーの開催及び③セミナーへの派遣を実施しました。

講演会及びセミナーの開催（一部）については行政と協働し、講演会等の調査・企画・運営を当団体で実施し、開催会場の手配や講師派遣に関する費用を行政で負担頂くなどの役割分担を行い、参加者の負担軽減を図り参加しやすい環境づくりも考慮したものです。また、地域のリーダー育成には、行政側も職員研修等と住民（活動団体等）も一緒になっ

た研修となり、協働の意識高揚（住民周知）も図れました。

### ① 講演会の開催

#### ■美しい人はみな自己管理ができていいる～ダイエットアカデミー in こばやし～

日時：平成27年9月12日（土） 場所：ジェイズカントリークラブ  
参加者65名 講師：上野啓樹氏（アップフィールドジャパン代表）

#### 【活動内容】

地域総合型スポーツクラブ「小林元気クラブ」と協働し、体のコンディショニングを整えることが、健康な心身を培い、結果として、豊かな人生を踏み出すことにつながる気付きを与え、市民の健康志向を促しました。



#### 【事業の成果、効果】

アンケートから多くの方の行動変容がみられ、食生活改善意識や健康指向が向上し、行動に移していく方が見受けられました。一人の女性は、生活習慣を見直され、体重が減り、健康になられたそうです。効果として生活習慣病予防ができたということで医療費の削減に繋がっているといえます。

#### ■あなたの可能性の種を咲かせましょ！

日時：平成27年11月7日（土） 場所：小林市保健センター  
参加者：72名 講師：辻中公氏（大和伝承学 代表）

#### 【活動内容】

小林市子育て支援課と協働し家事・育児に毎日がんばっている「あなた」、生まれてきた役割を考えたいあなた、育児や仕事などの日常に追われ、毎日忙しいけれど何か物足りないと感じている方々に、自身の体験や、大切にしたい和の心をとおして、女性の自己肯定感を醸成し、子育て支援に寄与しました。



### 【事業の成果、効果】

子育てに悩まずに、どのように子どもとのコミュニケーションをとるべきかを学ぶことが出来た、といえる感想がアンケートから見ることができました。また、自分の親へ感謝の気持ちを伝えたい、といった行動に移ることがうかがえました。それにより周りの人々とのコミュニケーションが豊かになり、心の安寧につながる効果が得られたと感じました。

### ■男女共同参画応援セミナー ～あなたがキラメけば、地域が輝く～

日時：平成27年11月25日（水曜日） 場所：小林中央公民館

参加者：44名 講師：宮之原明子氏（株式会社 清友代表取締役）

### 【活動内容】

男女共同参画、子育て支援、地域リーダー育成、地方創生、人材育成を視野に、働く女性が、社会貢献や自己啓発のために外出する機会を職場、家庭、地域が理解しサポートすることで、元気で明るい地域づくりに繋がることを伝えていただきます。



### 【事業の成果、効果】

女性たちが今講演を機会に、輝く姿勢と行動で周囲の理解を得られるスキルを身に付けていただきました。小林市では男女共同参画に関する取組みを行うNPO等が組織されていないため、男女共同参画推進委員への案内及び市民活動支援センターを介して団体への呼びかけを行いました。

### ■歴史に見る日本女性の底力～広岡 浅子に学ぶ、幸せな地域の実現～

日時：平成28年1月15日 場所：小林市文化会館

参加者：105名 講師：白駒妃登美氏（株式会社ことほぎ代表取締役）

### 【活動内容】

男女共同参画、地域リーダー育成、地方創生、人材育成をテーマとして、NHK朝の連続ドラマ「あさが来た」のヒロイン広岡浅子さんや、幕末から明治にかけて日本の歴史が大きく動いた時代に歴史の教科書には書かれていない、歴史上の人物たちの隠されたエピソードを交え、その先人たちの思いや生き方について講演です。

### 【事業の成果、効果】

活躍した先人たちから学び、さらに歴史上の人物たちの活躍の裏にはすごい女性がいたことなどが紹介され、現代においても女性の役割が重要であるということ、また、地域リーダーの育成、男女共同参画社会への意識の醸成が図られました。



## ② セミナーの開催

### ■ 元気と勇気がわいてくるバスツアー

日時：平成27年8月16日 場所：延岡総合文化センター

参加者 22名 講師：大嶋啓介氏（株式会社てっぺん代表取締役社長）  
朝倉千恵子氏（株式会社新規開拓代表取締役社長）

#### 【活動内容】

「今、背中で魅せる時～大人が背中で魅せる時、子ども達が夢を描く～」と題して、延岡志成会が主催する講演会に参加しました。2名の講師により「夢の描き方～人が輝く秘訣～」、「教育は情熱！～まずは礼儀から～」と講演があり、多くの地元高校生・中学生も参加いただいた研修会となりました。



### ■ 必ずあなたに逢いたいといわれる「聞き方」

～がっつい、ききんそ、おはんが話～

日時：平成27年11月30日 場所：小林中高公民館

参加者110名 講師：山下義弘氏（有限会社ビーコーポレーション）

#### 【活動内容】

人材育成、地域リーダー育成をテーマとして、「聞き方」について学んでいただきました。まちづくりに必要な、市民の声をきちんと「聞く」ことができるリーダーの育成するため、「聞く」ということについて抱いていた概念を改めて気付く研修です。



## 【事業の成果、効果】

住民（企業・活動団体等）及び行政職員を対象として合同研修会として初めて開催しました。「聞く」ということを学ぶ研修であり、広い職種（行政職、医療職、保健師など）から参加となりました。

### ③ セミナー派遣

#### ■ ご縁紡ぎ大学 鹿児島校

日時：平成27年7月19日 場所：鹿児島市 NC サンプラザ

参加者 1名（ご縁塾生）

講師：中村 文昭氏（有限会社クロフネカンパニー 代表取締役）

日時：平成27年8月23日 場所：鹿児島市 NC サンプラザ

参加者2名 講師：山下義弘氏（有限会社ビーコーポレーション）

#### 【活動内容】

人生に上昇スパイラルを巻き起こす、ご縁を紡ぐ学びの場、「ご縁紡ぎ大学」が開講。第1講義から第6講義まで年間を通じた研修会した。この事業の目的として人を喜ばせながら自分の役割を手に入れる。天命追及型の生き方を学びながら、一生の仲間との出会い・ご縁を紡いでいく実践型の塾であります。



#### ■ 永松茂久 鹿児島講演会

日時：平成27年7月26日 場所：ホテルウェルビューかごしま

参加者1名 講師：永松茂久氏（有限会社クロフネカンパニー代表取締役）

#### 【活動内容】

講師は大分県中津市で事業展開しており、たこ焼きの移動販売から始め、周りの人間を大切にすること、人との出会いにより人生は変わる、昔の日本人が誰もが抱いていた、誰かのため～For You 精神～を心の中心に据えた生き方が、人生を豊かになり、目の前の大切な人を喜ばすことは、家族を幸せにします。家族から地域あるいは会社が元気になることにつながり、それがつまり、感動を生み出す生き方であることを学びました。



## 【事業の成果、効果】

我々の活動も地域の活性化のためには、感動が伴う必要があることを感じました。この講演会を主催された、宮之原明子氏からもいろいろな学びをいただき、後日講師を依頼することにつながりました。また、多くの参加者となることができ、我々の活動の幅が広がるネットワークづくりに役立ちました。

## 4. 【まとめ】

事業実施にあたり、双方が抱えている課題を、協働により担保しあうことで、市民、活動団体や行政がそれぞれの持つ役割（利点）を分担し、弱点を補うことで地域活動の活性化につながることを目的としました。

様々な角度から多く課題として、多くの市民のニーズを拾おうとした結果、複数の行政部署の開催希望時期と講師のスケジュールの関係上タイトなスケジュールとなってしまったため、5つの講演会を短期間に開催することになってしまい、準備期間不足と開催の告知をフェイスブック等のSNSや市の広報など活用し広く周知したつもりではありましたが、一部のセミナーで参加者が少ないセミナーもあったことから、集客に課題を残しました。また、行政以外の各種団体への協働や参加についての働きかけにもっと注力する必要性を感じました。

今後は行政主導による講演会を住民参画による協働の講演会（真に必要とされる講演会）に転換していくために、今回の取組みで感じた課題等（講演会の開催日時や講演の内容など）をしっかりと情報共有し、より多くの市民が参加できる体制づくりを次年度につなげていきたい。しかしながら、講演会・セミナーの内容（講師選定等）については、参加者（自治体職員含む）からのアンケートでは、我々の講師選定についての満足度は十分に得られています。実際聴講された方の中には、また聴きたい、もっと多くの人に聴かせたいと感じている方がおられました。アンケートの結果や行政からの評価をもとに、改善すべきところ、もっと伸ばすべきところを検証し、行政や各種団体に提案していきます。